

## 製品安全データシート

### 1. 化学物質等および会社情報

製品名 : ポリコールキング  
 製品コード : PJK-20, PJK-100, PJK-1000  
 整理番号 : SG043105  
 会社 : サンハヤト株式会社  
 住所 : 東京都豊島区南大塚3丁目40番1号  
 担当部門 : 本社 営業部  
 電話番号 : 03-3984-7791  
 FAX : 03-3971-0535  
 用途 : 接点復活剤  
 作成日 : 1997年03月21日  
 改訂日 : 2010年05月07日

REV. 1.20

### 2. 危険有害性の要約

**最重要危険有害性** : 加温時にオイルミストや蒸気を吸入すると呼吸器系を刺激することがある。肺に入ると有害である。可燃性があるので、火気に注意する。

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物

化学名	ポリアルファオレフィン	窒化ホウ素
含有量 (wt%)	> 99.9	< 0.1
官報公示整理番号	-	1-68
CAS No.	68037-01-4	10043-11-5
EINECS	-	233-136-6
輸出統計品目番号	-	2850.00
IMDG	-	-
国連分類	-	-
国連番号	-	-
PRTR法	非該当	1-405

### 4. 応急処置

**目に入った場合** : 直ちに清浄な水で最低15分以上洗浄する。コンタクトレンズを使用している場合は固着していない限り、取り除いて洗浄する。必要に医師の手当を受ける。  
**皮膚に付着した場合** : 多量の流水で触れた部分を十分に洗い流す。必要に応じ医師の手当を受ける。  
**吸引した場合** : 空気の新鮮な場所に移し安静に努め、必要に応じ医師の手当を受ける。  
**飲み込んだ場合** : 直ちに水で口の中をよく洗浄させる。無理に吐かせず、速やかに医師の手当を受ける。

### 5. 火災時の処置

**消火剤** : 粉末、二酸化炭素、乾燥砂、泡等  
**使ってはならない消火剤** : 棒状水  
**特有の危険有害性** : 燃焼ガスには、一酸化炭素等の有害ガスが含まれるので、煙の吸入を避ける。

**特有の消火方法** : 初期消火には、粉末、二酸化炭素、乾燥砂などを用いる。大規模火災には、泡消火器などを用いて空気を遮断することが有効である。周辺火災の場合には速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場所は、容器及び周辺に散水し冷却する。

**消火を行う者の保護** : 消火作業は風上から行い、必ず保護具を着用する。

## 6 . 漏出時の処置

作業の際は保護具を着用し、漏洩した液が皮膚に付着したり、蒸気を吸入したりしないようにする。風上から作業し、風下の人を退避させる。付近の着火源を取り除く。関係者以外の立ち入りを禁止する。少量漏出の場合は、乾燥砂、土、おがくず、ウエスなどに吸収させて、密閉できる空容器に回収する。大量漏出の場合は、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いて回収する。漏出液を下水や側溝等に流してはならない。

## 7 . 取扱いおよび保管上の注意

**取 扱 い** : 火気、衝撃火花などによる着火源を生じないように注意する。吸入を防ぎ、眼、皮膚との接触を避ける。必要に応じて保護具を着用し、換気の良い場所で風上から作業する。

**保 管** : 容器を密閉し、換気の良い冷暗所に保管する。

**安全な容器包装材料** : 国連輸送法規で規定されている容器を使用する。

## 8 . 暴露防止および保護処置

**管 理 濃 度** : 設定されていない

**許 容 濃 度** : 日本産業衛生学会 設定されていない  
ACGIH TLV 設定されていない

**設 備 対 策** : 蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は局所排気装置を使用する。取扱い場所の近くには安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設けその位置を明確に表示する。

**保 護 具** : 必要に応じ、有機ガス用防毒マスク、保護眼鏡、保護手袋等を使用する。

## 9 . 物理的および化学的性質（ポリアルファオレフィンの情報を記載）

**外 観 等** : 無色透明液体

**臭 い** : 無臭

**p H** : 情報なし

**融 点** : 情報なし

**沸 点** : 情報なし

**引 火 点** : 238 (ペンキ-マルテンス密閉式)

**爆 発 限 界** : 情報なし

**蒸 気 圧** : 1mmHg 以下 (20 )

**蒸 気 密 度** : 情報なし

**比 重** : 0.83 (15.6 )

**溶 解 度** : 水 ; 0.1%以下

**n-オクタノール / 水分配係数** : 情報なし

**自然発火温度** : 情報なし

**分 解 温 度** : 情報なし

## 10 . 安定性および反応性

**安 定 性** : 通常状態では安定である。

**反 応 性** : 強酸化剤と反応する。

**避 け る べ き 条 件** : 高温、酸化剤

**混 触 危 険 物 質** : 強酸化剤

危険有害な分解生成物 : 一酸化炭素等

## 1 1 . 有害性情報

急性毒性 : 情報なし  
皮膚刺激性 : 有意の刺激性はない。  
刺激性 ( 眼 ) : 有意の刺激性はない。  
感 作 性 : 情報なし  
生殖細胞変異原性 : 情報なし  
発 がん 性 : USNTP、USOSHA 及び IARC で 0.1%以上のレベルの発がん性は認められていない。  
生 殖 毒 性 : 情報なし  
特定標的毒性 / 全身毒性 : 情報なし  
( 単回暴露 )  
特定標的毒性 / 全身毒性 : 情報なし  
( 反復暴露 )  
呼吸性呼吸器有害性 : 情報なし

## 1 2 . 環境影響情報

魚 毒 性 : 情報なし  
分 解 性 : 情報なし  
蓄 積 性 : 情報なし

## 1 3 . 廃棄上の注意

内容物や容器を指定廃棄物処理業者に産業廃棄物として委託する。

## 1 4 . 輸送上の注意

国 連 分 類 : 非該当  
国 連 番 号 : 非該当  
陸 上 輸 送 : 消防法、労働安全衛生法等の定めるところに従うこと。  
海 上 輸 送 : 船舶安全法の定めるところに従うこと。  
航 空 輸 送 : 航空法の定めるところに従うこと。

## 1 5 . 適用法令

消 防 法 : 危険物第 4 類第 4 石油類  
P R T R 法 : 非該当  
労働安全衛生法 : 非該当  
有機溶剤中毒予防規則 : 非該当  
水質汚濁防止法 : 該当 ( 鉱油類 5mg/L )  
船 舶 安 全 法 : 非該当  
航 空 法 : 非該当  
港 則 法 : 非該当  
輸 出 貿 易 管 理 令 : 非該当

## 1 6 . その他の情報

記載内容は、現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。

また、注意事項は、通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合は用途、用法に適した安全対策を実施のうえ、ご利用ください。

記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。